

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣西高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年2月5日(月) 14:30~16:30
- 3 開催場所 大垣西高等学校 会議室 各教室(2年次生 探究活動発表会見学)
- 4 参加者

会 長	木村 幸雄	大垣市静里地区連合自治会長
副 会 長	杉原 茂男	中部学院大学特命学長補佐兼入試広報部長兼特任教授 (欠席)
委 員	安藤 成実	あおいこども園 主幹保育教諭
	汲田 哲也	日本耐酸塩工業株式会社 部長 (欠席)
	伊藤 和久	伊藤配管工業株式会社 代表取締役社長
	可兒 謙作	本校育友会会長
	西村ゆみ子	本校育友会学年委員長 (欠席)
	大野 亜紀	本校育友会学年委員
	村田美佳子	本校育友会学年委員
学 校 側		
	林 辰郎	校長
	杉山 醇	教頭
	高橋 正人	事務長
	小谷 和也	教務部長
	水上 尊雄	特別活動部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和5年度自己評価について

意見1: アンケート結果からも教職員、保護者、生徒が意思の疎通がとれていることが分かる。

意見2: 教育のICT活用について、さらに活用を広げてほしい。

⇒授業だけでなく、学習支援などでの活用を現在も少しずつ広げている。また、職員研修で活用例を実践したり、ICT活用の授業研究を実施したりしながら、職員の活用能力向上にも取り組んでいる。

意見3: 交通安全について、ヘルメットを着用して通学する生徒が少ない。ヘルメット着用は努力義務であり、難しい部分ではあるが、安全面から着用する生徒を増やしてほしい。

⇒今後も継続して啓発していく。

意見4: ゴミの多い場所があり、ボランティア活動で清掃活動などを行ってほしい。

⇒ボランティアの清掃活動は現在も実施しているが、清掃場所など地域と連携していく。

意見 5 : 地域との連携について、子ども園訪問に多くの生徒の参加がありとてもありがたかった。今後も連携を継続していきたい。

⇒生徒の主体的な進路選択や、学びにつながる事業であり、今後も継続する。

意見 6 : 一斉メールが活用されており、学校からの連絡が事前にきちんと周知されている。ホームページへの学校行事の掲載がさらに早くなるとよい。

⇒広報活動は今後も充実させていく。

(2) 探究活動発表会について

意見 7 : 以前に比べ、どのグループも自信をもって発表できていた。

意見 8 : まとめた提言や作成したポスターを外部に発信できるとよい。

⇒探究活動の成果を外部機関へ発信することについては前向きに検討する。

意見 9 : しっかり発表できていたが、もう一步踏み込めるとよいグループもあった。探究活動はとてもよい経験、学びである。

意見10 : 探究するテーマは、生徒自身の疑問からということだが、興味深いテーマばかりであった。興味のある内容を自分たちなりに掘り下げていく活動は進路選択・職業選択に繋がる。

意見11 : タブレット端末も活用されておりとてもよい発表だった。質疑応答で質問がやや少なかったが、この取組みは今後も継続してほしい。

⇒探究活動については、今後も活動内容をさらに充実させながら継続していく。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、自己評価や探究活動を中心に意見や助言をいただいた。今後の学校運営に役立てていきたい。